

岩手県知事 達増 拓也 様

文部科学省と連携して行う睡眠についての啓発活動のご協力依頼
(私立小・中学校への周知のお願い)

公益財団法人神経研究所 睡眠健康推進機構では、平成 29 年度より、全国の小・中学校を対象として、睡眠の講演を希望する学校に講師を派遣する「学校訪問型睡眠講座」を実施しており、令和 6 年度も引き続き実施することといたしました。つきましては、貴職が管轄される小・中学校に本企画をご周知くださいますようお願い申し上げます。

文部科学省は「早寝早起き朝ごはん」の全国キャンペーンで子供達に向けて活動し、一定の成果を得ています。しかし、近年の大きく変化するグローバル社会のなかで夜に活動する機会も増加し、子供の生活習慣が不規則化・劣化し、それが心身の発達に大きな影響を及ぼしていることが明らかにされてきました。

平成 26 年 11 月、文部科学省では「睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する調査」として全国小・中・高等学校の 800 校の生徒に対し、生活の実態、さらに自立や心身の不調等についての調査を実施したことは教育関係者の方々もご存じのことと思います。この調査からは心身の健全な成長のために睡眠が不可欠であることが改めて確認されました。

また、昨今の新型コロナウイルスの流行により登校の様相が変わり子供たちの睡眠にも多大な影響を与えており、with/post コロナ時代の睡眠教育の重要性が大きく増えています。そのような時代の要請に応えるべく睡眠健康推進機構は活動を展開しております。

当機構の企画は文部科学省もその意義を評価・後援してくださり、そのご示唆のもとに全国の教育委員会へお願いするものです。

つきましては、貴職を通して各校に通知してくだされば幸甚に存じます。なお、公立の小・中学校に対する周知に関しましては、教育長宛に依頼文書をお送りしております。

募集要項を同封いたしましたが、「ねむりんねっと」(<https://www.jfnm.or.jp/nemurin/>)にも情報を掲載しておりますので、ご高覧いただければ幸いです。

何卒、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和 6 年 1 月

公益財団法人 神経研究所
理事長

加藤 進昌



睡眠健康推進機構長

大川 匡子

令和 6 年度 学校訪問型睡眠講座

募 集 要 項

公益財団法人 神経研究所 睡眠健康推進機構では、睡眠に関する学校訪問型講座の開催を希望する小・中学校を対象に、専門の講師による遠隔講演や対面講演など、睡眠の大切さ・重要性を知っていただくための活動を行っています。

講座名：学校訪問型睡眠講座

目的：日本各地の小・中学校で講演会等を開催し、睡眠に関する正しい知識の普及啓発を図る。

対象：全国の小・中学校の児童生徒、教師、保護者等

内容：睡眠のメカニズム、健康にとっての重要性、望ましい睡眠のとり方等について、睡眠の専門家による講座を実施する（講師との打ち合わせ、会場設営、機器の準備等は学校側で行っていただきます。）

講座形式：①遠隔講演 講師は会場に赴かず、オンラインの Web 会議システムを利用して実施する（インターネットの利用環境が必要。また、Web 会議システムの使用に慣れていることが望ましい。）

②対面講演 申請者が指定した会場に講師が赴いて実施する

応募締切：令和 6 年 2 月 14 日（水）必着

実施期間：令和 6 年 5 月 1 日（水）～令和 7 年 3 月 10 日（月）

申込方法：「ねむりんねっと」（<https://www.jfnm.or.jp/nemurin/>）にアクセスの上、以下の①または②のいずれかの方法でお申し込みください。

① 「学校訪問型睡眠講座お申込みフォーム」から送信。

② 申請用紙をダウンロードして必要事項を記入の上、[申請書送付先]へ送付。（郵送・メール・FAX 可）

講座形式、費用の選択：以下、(1) から (4) のいずれかを選んでお申し込みください。
複数に申し込むことはできません。

(1) 遠隔講演、受講料あり

費用：講師謝金 1 万円

採用予定件数：24 件

(2) 遠隔講演、受講料無し

費用：無し

採用予定件数：12 件

(3) 対面講演、受講料あり

費用：講師謝金 1 万円および講師の旅費

採用予定件数：18 件

(4) 対面講演、受講料無し

費用：講師の旅費

採用予定件数：6 件

決定通知：採用の場合のみ、令和 6 年 3 月末日までに、担当者へ文書にて通知いたします。
不採用の場合、ご連絡はいたしません。

講座実施の流れ：

- ① 令和 5 年 11 月上旬 募集開始
- ② 令和 6 年 2 月 14 日（水） 応募締切
- ③ 実施校の決定、講師の選定
- ④ 3 月 実施決定校に採用通知送付
- ⑤ 講師との打ち合わせ

学校側から講師に直接連絡のうえ、日程、場所、テーマ、必要なものなど、講座の詳細について打ち合わせをお願いいたします。

決定事項は速やかに当機構に報告してください。決定事項に基づき、当機構から講師宛てに講演依頼状を発行します。

- ⑥ 講座実施
- ⑦ 費用の支払い（「遠隔講演、受講料無し」を除く）
- ⑧ 実施報告書および感想アンケートを当機構に提出

その他：会場借料等が発生する場合は学校側でご負担をお願いいたします。

※別紙「申請者から見た学校訪問型睡眠講座 応募から実施までの流れ」もご参照ください。

問合せ先 ※お問い合わせはメールにてお願いいたします。

E-mail : nemurin@jfnm.or.jp

申請書送付先

〒112-0012 東京都文京区大塚 4-45-16 小石川東京病院 3F

公益財団法人 神経研究所 精神神経科学センター

睡眠健康推進機構

TEL : 03-6902-2681 月曜日～木曜日

(祝祭日を除く、10時から15時)

FAX : 03-6902-2682 24時間対応

E-mail : nemurin@jfnm.or.jp

申請者から見た「学校訪問型睡眠講座」応募から実施までの流れ

1. 応募する
2. 3月末までに、機構から採用通知が届く ※不採用の場合、連絡はいたしません
3. 講師に連絡して講座詳細（日程、場所、テーマ、当日必要なもの、その他）の打ち合わせ
4. 決定事項を機構に連絡 ※これを受け、機構から講師に講演依頼状を発行・送付します
5. 講座実施
6. 対面講演の場合、講師に旅費を支払う
7. 受講料ありの場合、講師謝金（1万円）を下記の口座に振込む
8. 講座実施後、2週間以内に実施報告書およびアンケートを機構に提出

【振込先口座】

みずほ銀行

江戸川橋支店

普通口座 1249861

名義：公益財団法人神経研究所 代表理事加藤進昌

カナ：ザイ）シンケイケンキュウジョ ダイヒョウリジカトウノブマサ

5 文科総第 1150 号
令和 5 年 10 月 6 日

公益財団法人神経研究所
理事長 加藤 進 昌 殿

文部科学省大臣官房長
井 上 諭 一

文部科学省名義の使用許可について（回答）

令和 5 年 9 月 21 日付け精神科振睡第 9-1 号で申請のあった標記については、下記によって実施して差し支えありません。

記

- 1 文部科学省名義の使用を許可する行事等の名称及び期間
公益財団法人神経研究所 睡眠健康推進機構 主催
「学校訪問型睡眠講座」
令和 6 年 5 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 10 日
- 2 使用を許可する文部科学省名義
後援
- 3 文部科学省名義の使用を許可する期間
令和 5 年 10 月 6 日 ～ 令和 7 年 3 月 10 日
- 4 守るべき事項等
 - (1) 行事等の事業計画を変更しようとするときは、直ちに届け出ること。
 - (2) 行事等が終了したときは、速やかにその事業報告書及び収支決算書を提出すること。
 - (3) 行事等の経費は、全て主催者が負担すること。
 - (4) 行事等の実施に当たり、文部科学省名義の使用を許可した趣旨に反すると認められる場合には、文部科学省は、その是正を勧告することができる。
 - (5) 行事等の内容又は主催者等が文部科学省名義の使用の許可を受けた後に著しく変更されたとき、文部科学省の信用を傷つける行為を行ったとき及び(4)の勧告に従わなかったときは、許可を取り消すものとする。